

学校教育目標

自ら考え 自らの力で 未来を切り拓く宮野浦の子ども ～自律・協働・創造～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>



宮小だより



令和6年11月20日号
発行:酒田市立宮野浦小学校

授業参観を通して

15日の授業参観に多数来校いただきありがとうございました。これまでもお話してきたように、教育を取り巻く環境は大きく変わり、これからも不易と流行を繰り返していくことと思います。「教育に求められているものは？」日々教職員は考え続けています。1人1台端末活用を始め、マイプラン学習、フリースタイルプロジェクト、自ら考える家庭学習、新しい学び方を取り入れ子どもたちの姿からアップデートを図っています。そのような今取り組んでいる学び方を授業参観していただきました。従来型一斉学習の良さも保ちつつ、答えのない問いに挑む主体性と、社会のつくり手の当事者であるという意識を育むことを大切にしていきます。学校教育目標を意識して生活できれば、必要な知識やスキルはその都度学ぶことができます。全てを理解いただくには時間がかかります。これからも授業参観を通して、「学校が取り組んでいること」「子どもたちの姿」「これから大切にしていきたいこと」を共有できればと思います。設定した授業参観日以外でも都合の付く日、参観希望があればいつでも来校ください。

学校教育目標に『自律・協働・創造』を掲げています。私の考えるこれからの学校では、「主体性を奪わないこと」と「社会の一員としての当事者意識を育むこと」を大切にしていくことが必要であると思います。学校生活の中では自己決定の機会を増やすことを意識しています。また、様々なトラブル（困難）を経験することで、当事者意識も持って欲しいと思います。家庭生活の中でも取り入れ、考えていただければ幸いです。個人ではなく社会の一員として責任を持ち、みんなが幸せになるための課題解決の仕方を学んでいくことが重要です。

【主体的に変化を起こす力】

- ①自律 主体性を伸ばす 人のせいにさせない
- ②協働 当事者意識を持たせる トラブルに対処させる
- ③創造 答えのない問いに挑ませる 慣習にとらわれないようにする

この3つが育つ学校でありたい。

校長

